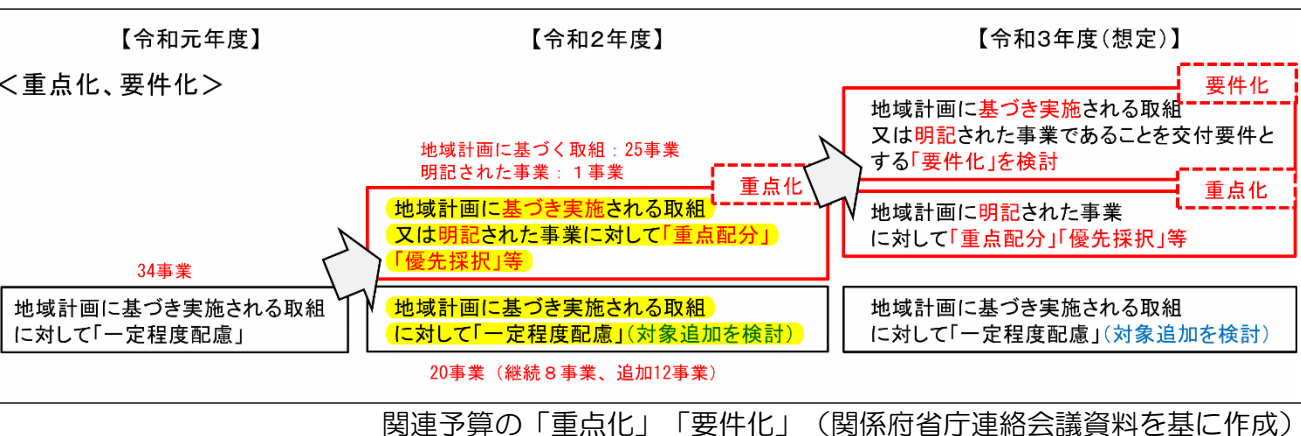


## 1. 国土強靱化関連予算の令和2年度の配分方針

令和元年8月2日、国土強靱化の推進に関する関係府省庁連絡会議が開催され、国から、国土強靱化地域計画に基づいて地方公共団体が実施する補助金・交付金事業に対して、予算の「重点化」「要件化」等を進めることにより、地域計画の策定と国土強靱化の取組の一層の促進を図る旨の方針が示され、その後、具体的な検討が関係府省庁で進められていたところですが、昨年末に、令和2年度予算における「重点化」等の実施内容が決定、通知されました。

その内容については、既に市町村の方々にはお知らせしましたが、元年度に「予算配分に関して一定程度配慮する」とされていた34の補助金・交付金のうち**26の補助金・交付金について、国土強靱化地域計画に基づく取組であることなどを要件とした「重点化」等の具体的な内容が明示**されました。(残りの8つの補助金・交付金については「一定程度配慮」の継続。)

なお、地域計画が策定されていることが、3年度においてどの程度まで補助金や交付金の要件とされていくかは、今後、注視していく必要がありますが、2年度よりも一層重視されるのは間違いないと考えます。



## 2. 新たに2市4町が地域計画を策定

前々回ご紹介した岩見沢市、紋別市、喜茂別町に続いて、昨年10月には**広尾町**で、12月には、**名寄市、二セコ町、福島町及び幌加内町**で、また、先日は**根室市**で国土強靱化地域計画が策定され、2月1日現在、道内22市町村で計画策定がなされています。(4を参照。)また、札幌市は、昨年12月に現行計画を改定し、新たな5か年の計画としたところです。

繰り返しになりますが、令和3年度に向けては、各市町村において国土強靱化地域計画が策定されていることが、より一層重要になります。

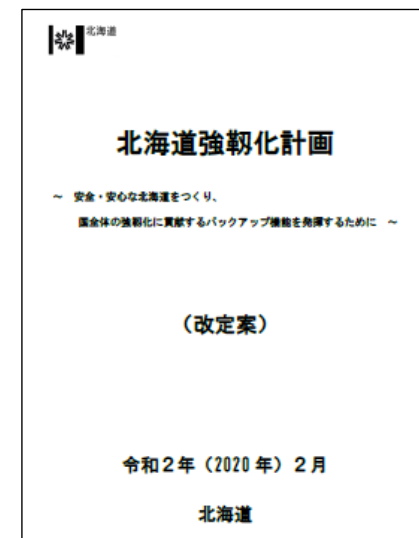
まだ策定作業に着手されていない市町村においては、昨年10月に道が作成した「国土強靱化地域計画策定マニュアル」なども参考に、具体的な検討を進めていただきたいと思います。

## 3. 第4回「北海道強靱化計画」有識者懇談会

2月6日、道庁で北海道強靱化計画の改定に向けた第4回目の有識者懇談会を開催しました。

昨年12月に取りまとめた「改定原案」を基に実施したパブリックコメントや市町村、関係機関への意見照会を通じていただいた御意見などを反映するとともに、**上記1の国の国土強靱化予算の「重点化」等の方針を踏まえ、施策の推進手段として具体的な事業などを新たに書き加えた「改定案」**について、事務局から説明しました。

今回が最終の有識者懇談会であり、各委員からはこれまでの議論を踏まえ、改定案に対する御意見はもとより、今後の道の取組の方向性などについて、幅広い提言をいただきました。委員の皆様、どうもありがとうございました。



## 4. 国土強靱化地域計画の策定状況 (令和2年2月1日時点)

管内	策定済	策定中	策定予定	管内	策定済	策定中	策定予定
空知	岩見沢市	8	14	留萌		6	2
石狩	札幌市	2	5	宗谷		1	9
後志	寿都町	15	2	林-ツ	紋別市	4	13
	喜茂別町			芽室町			
	二セコ町			中札内村	1	14	
胆振		5	5	十勝	広尾町		
日高		7	0	釧路	釧路市	1	6
渡島	福島町	3	7	根室	根室市	2	3
檜山	全7町						
上川	美瑛町	3	16				
	名寄市						
	幌加内町						
				計	22	58	96

## 5. サポートします。地域計画策定！

国土強靱化地域計画の策定を検討されている市町村へ説明に伺います。ちょっとしたことでも構いませんので、質問等ありましたらお気軽にご連絡ください。

北海道強靱化計画

検索